

2025 年度高知大学 一般選抜（前期日程）における出題ミスについて

1. 選抜の概要

- ・選抜区分 : 2025 年度一般選抜（前期日程）
- ・試験科目 : 理科（化学基礎・化学）
- ・試験実施年月日 : 令和 7 年 2 月 25 日（火）
- ・合格発表年月日 : 令和 7 年 3 月 7 日（金）
- ・当該科目の受験者数 : 342 名

2. 出題ミスの経緯

試験終了後、外部からの指摘があったもの。

3. 出題ミスの内容

アルコールの構造式に関する問題について、問題文中の前提説明において誤りがあり、解答に影響のある設問が生じた。

《影響のあった問題の抜粋》

大問 V 次の文章を読んで、各問に答えよ。

炭化水素の水素原子をヒドロキシ基で置換したものをアルコールという。アルコールは一般的に、同程度の分子量をもつ炭化水素と比べて沸点や融点が高く、水に溶けやすいといった性質がある。炭素数 4 の 1 価アルコールの示性式は C_4H_9OH で表され、直鎖状の A と枝分かれ状の構造異性体 B, C, D が存在する。

問 3 C を濃硫酸に加えて加熱したところ、分子内脱水反応が進行し、幾何異性体をもつ分子式 C_4H_8 の化合物が主生成物として得られた。C の構造式と名称を答えよ。

問 5 D および E の構造式を描け。

《ミスの内容》

文中に「炭素数 4 の 1 価アルコールの示性式は C_4H_9OH で表され、直鎖状の A と枝分かれ状の構造異性体 B, C, D が存在する。」と記載があるが、実際には直鎖状構造と枝分かれ状構造が 2 種類ずつ存在する。

4. ミスに対する対応

影響のあった枝問 2 問について全員正解とする。

問い合わせ先
高知大学学務部入試課
担当：山田
TEL：088-844-8766